

中東・カザフスタン ガスエネルギー事情調査団

募集のご案内

2017年7月9日(日)～7月16日(日) 6泊8日

訪問都市: アブダビ・ドバイ(UAE)・アスタナ(カザフスタン)

「未来のエネルギー万博」 アスタナ万博と中東産ガス国UAE



JAPAN
Astana Expo 2017



ごあいさつ

石油化学新聞社（プロパン・ブタンニュース）は、7月9日～16日の8日間の日程で「中東・カザフスタンガスエネルギー事情調査団」を派遣します。

カザフスタン共和国の首都アスタナでは、6月10日から3カ月間「2017アスタナ国際博覧会（EXPO2017 ASTANA）」が開かれます。「未来のエネルギー」をメインテーマに、世界100カ国・500万人の来場者が見込まれています。同博覧会には「Smart Mix with Technology ～オールジャパンの経験と挑戦～」をテーマに「日本館」も出展され、日本の省エネルギーやエネルギーミックスへの取り組み、最先端技術などが世界にアピールされます。

カザフスタンは石油・天然ガスなどのエネルギー資源や鉱物資源、レアメタルなどの非鉄金属が豊富な資源大国であり、欧米石油メジャーや日系企業による油田開発、探鉱も行われています。また、アラブ首長国連邦（UAE）からの日本のLPガス輸入量は、中東トップシェアであり、我が国にとって主要な産ガス国として位置付けられています。

本調査団では、アスタナ万博をはじめ、カザフスタンと中東産ガス国UAEのガスエネルギー事情を中心に視察・調査していきます。参加者の皆さまにご満足いただけるよう、旅程中の宿泊はデラックスクラスホテル・1名1室利用とし、視察の間には、観光日程も組み込んでいます。

当社調査団は、優秀社員報奨や社員研修、貴重なビジネス交流の場としても活用できることで、毎回ご好評をいただいています。関係業界各位の奮ってのご参加をお勧めします。

2017年3月

株式会社石油化学新聞社
社長 成富 治

◆◆「未来のエネルギー万博」アスタナ万博とカザフスタンエネルギー事情◆◆

■アスタナ万博の概要

- ・名称：2017年アスタナ国際博覧会
- ・会期：2017年6月10日～9月10日
- ・開催地：カザフスタン共和国アスタナ市
- ・テーマ：「未来のエネルギー」（Future Energy）
- ・サブテーマ：①CO₂排出削減、②省エネルギーの活用、③すべての人類のためのエネルギー
- ・日本館出展テーマ：「Smart Mix with Technology ～オールジャパンの経験と挑戦～」



出典：外務省 HP

■カザフスタン共和国の主なエネルギー関連統計（2015）

- <石油> 確認埋蔵量：39億 bbl（可採年数 49.3年）、生産量：7,930万 t（前年比-1.9%）、消費量：1,270万 t（前年比-5.4%）
- <天然ガス> 確認埋蔵量：33.1兆 m³（可採年数 75.7年）、生産量：124億 m³（前年比 1.7%）、消費量：86億 m³（前年比 12.9%）

（出典：BP 統計）

- <LPガス> 生産量：253.6万 t（前年比 2.9%）、消費量：67.4万 t（前年比 11.2%）、

（出典：世界LPG協会統計）

日程表

日次	月 日 曜	発着地 / 滞在地名	発着現地時間	交通機関名	摘要	食事
1	2017年 7月9日 (日)	東京(成田)発	15:50 17:50	EY-871	2時間前、空港へ集合:チェックイン&受託手荷物 空路にて、アブダビへ(所要時間:12時間25分時差:-5時間) 【アブダビ泊】	夜:機内
2	7月10日 (月)	アブダビ着	0:25 10:00 ~18:00 21:00	専用バス	入国審査~専用車にて、ホテルへ アブダビにて、宿泊 【アブダビ】関係先訪問 ADNOC(アブダビ国営石油)訪問 * 予定 【アブダビ】市内視察・観光 ホテル到着 【アブダビ泊】	朝:ホテル 昼:○ 夜:○
3	7月11日 (火)	アブダビ滞在	10:00 ~18:00 21:00	専用バス	【ドバイ】市内視察・観光 ホテル到着 【アブダビ泊】	朝:ホテル 昼:○ 夜:○
4	7月12日 (水)	アブダビ アブダビ アスタナ	7:00 9:25 16:10 21:00	専用バス EY-294 専用バス	ホテルにて、朝食 2時間前、空港へ集合:チェックイン&受託手荷物 入国審査~専用車にて、ホテルへ ホテル到着 【アスタナ泊】	朝:BOX 昼:機 夜:○
5	7月13日 (木)	アスタナ滞在	10:00 21:00	専用バス	【アスタナ】アスタナ万博視察(優先入場予定) 1. 日本館 2. テーマ館 3. カザフスタン館 日本館政府代表(中村富安氏)との懇談 ホテル到着 【アスタナ泊】	朝:ホテル 昼:○ 夜:○
6	7月14日 (金)	アスタナ滞在	10:00 21:00	専用バス	【アスタナ】関係先訪問 カズムナイガス社(カザフ石油ガス国営会社)訪問 * 予定 【アスタナ】市内視察・観光 【アスタナ泊】	朝:ホテル 昼:○ 夜:○
7	7月15日 (土)	アスタナ滞在 アスタナ発 アブダビ発	10:00 ~12:00 17:10 20:25 22:05	専用バス EY-295 EY-878	【アスタナ】市内視察・観光 2時間前、空港へ集合:チェックイン&受託手荷物 【機内泊】	朝:ホテル 昼:○ 夜:機内
8	7月16日 (日)	東京(成田)着	13:15		入国審査・通関後、各自解散~お疲れ様でした~	朝:機内

※日程(航空機・ホテル・視察先等)は諸事情により、変更する場合があります。

◆利用予定航空会社: EY-エティハド航空

◆食事略語: 朝=朝食 昼=昼食 夜=夕食 機=機内食

◆宿泊予定ホテル: ハイアット キャピタル ゲート(アブダビ)、コンフォート ホテル アスタナ(アスタナ)

募集要項・旅行条件

■ご旅行期間:

2017年7月9日(日)~7月16日(日) 6泊8日

■ご旅行代金:

670,000円 (エコノミークラス・1名1室利用のお一人様)

※燃油サーチャージ(目安:0円、2017年2月21日現在)

および海外空港諸税(5,530円、2017年2月21日現在)は別途必要となります。

※成田空港施設使用料(2,090円)および

成田空港保安サービス料(520円)は別途必要となります。

■募集人員:20名

■最少催行人員:10名

■添乗員:同行します。

■最終申込締切日:5月19日(金)

 但し定員に達し次第締切ります

旅行代金に含まれるもの

- ①航空運賃:日程表に記載された区間(エコノミークラス)
※この運賃・料金には、運送機関の課す付加価値・料金を含みません。
付加運賃・料金は原価の水準の異常な変動に対応するため、一定の期間及び一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課せられるものです。
- ②宿泊代金:シングルルーム(1名1室利用、シャワー・トイレ付)
※バスタブなしのお部屋になる場合もあります。
- ③食事料金:朝食6回、昼食5回、夕食5回
(この回数に機内食は含みません。)
- ④視察料金:日程表に記載された視察時のガイド代、入場料金
- ⑤バス料金:空港~ホテル間の送迎バス料金、視察バス料金
- ⑥団体行動中の税金・チップ
- ⑦手荷物運搬料金:運輸機関の規定内手荷物料金
(詳しくは係員におたずねください)
- ⑧随員同行費用
- ⑨添乗員費用
※上記費用はお客様の都合により一部利用されなくても払い戻しいたしません。

旅行代金に含まれないもの 旅行代金算出基準日:2017年2月21日
上記以外は旅行代金に含まれませんが、参加に当たって通常必要となる費用を例示します。

- ①旅券印紙・証紙代(5年有効旅券11,000円、10年有効旅券16,000円)
- ②個人的性格の費用:飲物代、クリーニング代、電報代、電話代等
- ③手荷物超過料金
- ④傷害、疾病に関する医療費
- ⑤任意の海外旅行保険料
- ⑥成田空港施設使用料(2,090円)
- ⑦成田旅客保安サービス料(520円)
- ⑧運送機関の課す付加運賃・料金(燃料サーチャージ) 0円(2017年2月21日現在)
- ⑨各国出国税・航空保険料: 5,530円(2017年2月21日現在)
(航空会社の定める付加運賃・料金、空港税、査証代・申請費用等が変更された場合、増額になった場合は不足分を徴収し、減額になった場合はその分を返金します。また為替レート変動により過不足が生じても精算いたしません)
- ⑩日本国内における国内移動経費
- ⑪日本国内における国内前後泊代
- ⑫航空機ビジネスクラス追加代金
※ご希望の方は別途お問い合わせください。

■渡航手続代行料金について

1. 旅券(パスポート)

有効期間が2018年1月16日以降も有効な旅券が必要です。現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券申請等はお客様の責任で行ってください。お客さまのご希望により別途渡航手続代行料金をいただいております。

2. 査証(ビザ)

目的や日数等旅行内容による条件は満たしておりますので、査証は不要です。

* 上記旅券、査証について日本国籍以外の方は自国・渡航先国の領事館、入国管理事務所にお問合せください。

* 上記金額には、消費税(8%)が含まれております。旅券印紙代(有効期間10年:16,000円、5年:11,000円)等は含まれておりません。

* 弊社にて出入国記録書・税関申告書を作成後に旅行の取消をされた場合は、旅行本体の取消料の他に、上記渡航手続代行料金がかかります。

* 日本国籍以外の方で、弊社に査証取得等のご依頼をされた場合は渡航手続代行料金が異なります。

お申込・お支払い方法

- 【1】参加申込書に必要事項をご記入の上、「近畿日本ツーリスト(株) トラベルサービスセンター東日本」まで郵送またはFAXをお送りください。
- 【2】“渡航手続のご案内書”を5月下旬にお送り致します。
- 【3】“渡航手続のご案内書”にお申込金¥130,000(旅行代金の一部充当)の請求書を同封いたしますので下記口座にお振込みください。
※お申込書とお申込金を確認できた時点で正式なお申込となります。
振り込み先口座:三井住友銀行 近畿第一支店
普通口座:No. 4955546
口座名:近畿日本ツーリスト(株) キンキニッポンツーリストカ)
- 【4】6月上旬頃、残金分のご請求書を送付いたしますので残金を上記口座にお振込みください。
- 【5】「旅のしおり」、「出発のご案内」送付。(ご出発の5~7日前)
- 【6】ご出発

総合旅行業務取扱管理者とは、当支店での取引の責任者です。この旅行の契約に關し担当者からの説明にご不明な点がありましたら、ご遠慮なく総合旅行業務取扱管理者にご質問下さい。当店の総合旅行業務取扱管理者は以下の通りです。
総合旅行業務取扱管理者:森泉 健

お問合せ先及び申込先

近畿日本ツーリスト株式会社 トラベルサービスセンター東日本
「中東・カザフスタンガスエネルギー事情調査団」係 深町・徳山

〒160-0023 東京都新宿区西新宿8-14-24 西新宿KFビル3階

TEL: 03-6730-3220 FAX: 03-6730-3229

Email: tourdesk19@or.knt.co.jp

営業時間:月曜日から金曜日10:00~17:00(土・日・祝日は休業)

※休業日・営業時間外にお送りいただいたEmailの返信は、翌営業日以降となります。また、お取消し・ご変更の連絡が休業日・営業時間外の場合は翌営業日の扱いとなりますので、予めご了承ください。

総合旅行業務取扱管理者:伊藤義彦・小室智恵子

視察企画(お問い合わせ先)

(株)石油化学新聞社/プロパン・ブタンニュース

海外視察担当:滝沢

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-4-10 アイセ岩本町ビル

TEL:03-5833-8840 FAX:03-5833-8841

Email: takizawa@sekiyukagaku.co.jp

各支社・支局でも受け付けます。

ご旅行条件書(海外旅行)

■お申し込み

- 申込書に必要事項を記入の上、ご提出ください。同時に参加申込金を所定の口座にお振込みください。申込金は、「旅行代金」「取消料」「遭料」のそれぞれ一部または全部として取扱います。お客さまが旅行申込書にお客さまのローマ字を記入される時は旅券に記載されているとお名前をご記入ください。お客さまの氏名が誤って記入された場合は航空券の発行替えのほか、宿泊機関等への連絡が必要となります。この場合、当社はお客さまの交替の場合に準じて交替手数料（「■お客さまの交替」に記載）をいただきます。なお、運送・宿泊機関より、氏名の訂正が認められず、旅行契約を解除いただく場合もあります。この場合、所定の取消料（「■取消料のかかる場合」に記載）をいただきます。また、氏名の他に性別、年齢、国籍などが違った場合も同様となりますので、ご注意をお願いいたします。
- 電話等の通信手段にてご予約の場合、当社が予約を承諾した日の翌日から起算して3営業日以内に申込書の提出と申込金のお支払いが必要です。申込金のお支払いがない場合、当社は予約がなかったものとして取り扱います。（キャンセルされる場合はご連絡をお願いいたします）
- お申込みの時点において、満室、満席その他の理由で旅行契約の締結が直ちにできない場合、当社はその旨説明し、お客さまの承諾を得て、お客さまが「取消待ち」状態でお待ちいただける期間を確認し、予約可能に向けて努力することがあります。（以下「ウエイティング登録」といいます。）その際、「申込書」の提出および申込金と同額を「預り金」として申し受けます。当社は予約が完了した場合は速やかにその旨を通知します。その時点で契約の成立となり、「預り金」を「申込金」として取り扱います。但し、当社がその予約可能通知の前にお客さまから「ウエイティング登録」の解除の申出があった場合、又はお待ちいただける期間満了にて締結する予約が不可能な場合は当社は「預り金」を全額払戻します。なお、「ウエイティング登録」は予約の完了を保証するものではありません。
- 日程上実際に利用できない複数の予約（以下「重複予約」といいます。）は、「ウエイティング登録」の場合を除いて、ご遠慮いただきますようお願いいたします。「重複予約」をされますと、航空会社・宿泊期間などの予約管理方針により、航空会社・宿泊期間などの定めに基づいて、「重複予約」の一方が自動的に取消となり、ご予約が取消される場合がございます。
- 健康を害している方、車椅子などの器具をご利用になっている方や心身に障がいのある方、食物又は動物アレルギーのある方、妊婦中の方、妊婦の可能性のある方、身体障害者補助犬（盲導犬、聴導犬、介助犬）をお連れの方その他特別の配慮を必要とする方は、お申込み時に参加にあり特別な配慮が必要となる旨をお申し出ください。（旅行契約成立後にこれら状態になった場合も直ちにお申し出ください。）あらためて当社からご案内申し上げますので旅行中に必要となる措置の内容を具体的に申し出ください。当社は、可能な合理的な範囲内でこれに応じます。これに際して、お客さまの状況及び必要とされる措置についてお伺いし、又は書面でお知らせを申し出いただくことがあります。
- 当社は、旅行の安全かつ円滑な実施のために介助者又は同伴者の同行、医師の診断書の提出、コースの一部内容を変更すること等を条件とすることがあります。また、お客さまからお申し出いただいた措置を手配することができない場合は旅行契約のお申し込みをお断りし、又は解除させていただきます。なお、お客さまからのお申し出に基づき、当社がお客さまのために講じた特別な措置に要する費用は原則としてお客さまの負担とします。
- 当社は、旅行中のお客さまが疾病、傷害等により、保護を要する状態にあると認めるときは、必要な措置を講ずることがあります。この場合において、これが当社の責に帰すべき事由によるものではないときは、当該措置に要した費用はお客さまの負担とし、お客さまは当該費用を当社が指定する期日までに当社が指定する方法で支払わなければならないものとします。
- 15歳未満の方のご参加は、父母又は親権者の同行を条件とします。（但し一部のコースを除きます。）15歳以上20歳未満の方のご参加は、父母又は親権者の同意書が必要です。
- 本旅行は近畿日本ツーリス株式会社企画・募集実施する企画旅行で、参加される方は当社と企画旅行契約を結んでいただきます。契約は、当社の承諾と上記申込金の受理をもって成立するものとし、成立日は当社が申込金を受理した日とします。
- 通信契約により旅行契約の締結を希望されるお客さまの旅行条件
①当社は、当社が提携するクレジットカード会社（以下「提携会社」といいます）のカード会員（以下「会員」といいます）より、会員の署名なくして旅行代金の一部（申込金等）のお支払いを受けると（以下「通信契約」といいます）を条件に、電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段による旅行契約を締結する場合があります。ただし、当社が提携会社と無署名取扱特約を含む加盟店契約がない等、または業務上の理由等でお受けできない場合もあります。
②通信契約の申込みの際、会員は申込みしうようする「企画旅行の名称」「出発日」等に加えて「カード名」「会員番号」「カード有効期限」等を当社にお申し出いただけます。
③通信契約は、当社が契約の締結を承諾する旨の通知を発した時に成立します。ただし当該契約の申込みを承諾する旨の通知をメール、FAX、留守番電話等で行う場合は、当該通知が会員に到着したときに成立します。
④通信契約の「カード有効日」は、会員及び当社が企画旅行契約に基づく旅行代金の支払または払戻債務を履行すべき日とし、前者の場合は契約成立日、後者の場合は契約解除のお申し出の日となります。

- 当社は、お客さまが次の①から④のいずれかに該当したときは、お申込みをお断りすることがあります。
 - 他の旅行者に迷惑を及ぼし、または団体旅行の円滑な実施を妨げるおそれがあると当社が判断するとき、お客さまが暴行員、暴力団関係者、暴力団関係者、暴力団関係企業又は総会屋その他の反社会勢力であると認められるとき。
 - お客さまが当社に対して暴力的な要求行為、不当な要求行為、取引に関して脅迫的な言動若しくは暴力を用いる行為又はこれらに準ずる行為を行ったとき。
 - お客さまが流説を流布し、偽計を用いる若しくは威力を用いて当社の信用を毀損し若しくは当社の業務を妨害する行為又はこれらに準ずる行為を行ったとき。
 - その他当社の業務上の都合で、お申込みをお断りすることがあります。

■お客さまが出発までに実施する事項

海外安全情報について
渡航先によっては、外務省より「海外安全情報」等、国又は地域の渡航に関する情報が出されている場合があります。詳しくは以下をご確認ください。

- 外務省 海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/>
- 外務省 海外旅行登録「たびレジ」 <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabiregi/>
- 外務省 領事サービスセンター（海外安全相談班） 03-55501-8162

渡航先に「海外安全情報」が発出された場合の取扱について
レベル1:「十分注意してください。」

- 通常通り履行いたしますが、当社にて海外安全情報の書面をお受け取りください。
- 契約成立後に取消された場合には、パンフレットに定める取消料をお支払いいただきます。

レベル2:「不要不急の渡航は止めてください。」

- 原則履行いたしません。当社にて適切な「危険回避措置」が講じられると判断された場合に限り、履行いたします。その場合の対応は口以下です。
- 当社は海外安全情報の書面を交付し、危険回避措置に関する説明を行います。

- 同一商品企画内かつ一定の条件の範囲内で、方面又は出発日を変更して参加していただく場合、従前の旅行に係る取消料は受取いたしません。
- ご参加を取りやめる場合、契約に従い取消料をお支払いいただきます。ただし、目的とする観光地に行けないうる旅行中に重要な変更（第22項の表の左欄に掲げるもの）が生じた場合は、取消料を受取いたしません。

- ホ 渡航中に当該情報が発出された場合、危険回避措置のため契約内容を変更することがあります。レベル3:「渡航は止めてください。（渡航中止勧告）」

- レベル4:「回避してください。渡航は止めてください。（回避勧告）」
履行を中止いたします。

衛生情報について
渡航先の衛生情報については、以下をご確認ください。

厚生労働省検疫所 海外で健康に過ごすために <http://www.forth.go.jp/>

■旅行代金・追加旅行代金

旅行代金、取消料、変更補償金の計算の基礎となる旅行代金は、追加旅行代金を含めた代金をいい、追加代金とは、1人部屋追加代金、ビジネスクラス追加代金、延泊による宿泊代金等をいいます。

■確定日日程表

確定した航空機の便名や宿泊ホテル名（および添乗員が同行しない場合は現地手配代行者との連絡方法）などが記載された確定日日程表は、ご出発の前日までにご交付いたします。ただし、出発の7日前以降にお申込みの場合は旅行開始日当日に交付することがあります。なお、交付日より前でもお問合せいただければ手配状況についてご説明いたします。

■旅行契約内容・代金の変更

- 当社は天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等のサービス提供の中止、官公署の命令、当初の運行計画によるない運送サービスの提供その他の当社の関与できない事由が生じた場合、契約内容を変更することがあります。またその変更に伴い旅行代金を変更することがあります。著しい経済状況の変動により通常予想される程度を大幅に越えて運送機関の運賃・料金の改定があった場合は旅行代金を変更することがあります。増額の場合は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって15日目に於ける日より前にお知らせします。
- 複数でご申し込みからお客さまの一方が契約を解除したためにお客さまが一人部屋となったときは契約を解除したお客さまから取消料を申し受けるほか、一人部屋を利用するお客さまから一人部屋追加代金を申し受けます。

■取消料のかかる場合(お客さまによる旅行契約の解除)

お客さまは、下記の取消料を支払って旅行契約を解除することができます。

旅行開始日がピーク時の旅行であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目から31日目までの取消	旅行代金の10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目から31日目までの取消	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日以降旅行開始までの取消	旅行代金の50%
旅行開始後の取消または無連絡不参加の場合	旅行代金全額

- *ピーク時とは12/20~1/7、4/27~5/6、7/20~8/31をいいます。
- ①当社の責任とならないローン、渡航手続き等の事由による取消しの場合も表記取消料をいただきます。
- ②取消料の対象となる旅行代金とは表記の旅行代金に追加代金を加えた合計額です。

■取消料のかからない場合(お客さまによる旅行契約の解除)

- 下記の場合は取消料はいただきません。（一部例示）
- ①旅行契約中に重要な変更が行われたとき。重要な変更とは「旅程保証」の項1~9に定める事項をいいます。
- ②旅行代金が増額された場合。
- ③当社が確定日程表を表記の日までに交付しなかった場合。
- ④当社の責に帰すべき事由により、当初の旅行日程通りの実施が不可能となったとき。

■当社による旅行契約の解除

- 次の場合は旅行契約を解除することがあります（一部例示）
- ①お客さまの都合が契約書面に記載した最少催行人員に達しなかったとき。この場合旅行開始日の前日から起算してさかのぼって、23日目（ピーク時は33日目）に於ける日より前に行方を中止する旨をお客さまに通知します。
- ②旅行代金を期日までに支払いただけないとき
- ③申込条件の不適合
- ④病気、団体行動への支障その他により旅行の円滑な実施が不可能なとき。
- ⑤お客さまが■お申し込み⑨①から④のいずれかに該当することが判明したとき

■当社の責任

当社は当社または手配代行者がお客さまに損害を与えたときは損害を賠償いたします。お荷物に關係する賠償限度額は1人15万円ただし、当社に故意又は重大な過失がある場合はこの限りではありません。また次のような場合は原則として責任を負いません。お客さまが天災地変、戦乱、暴動、運送、宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社または手配代行者の関与し得ない事由により損害を被ったとき。

■特別補償

当社がお客さまが本旅行参加中に、急激かつ偶然な外来の事故により生命、身体または手荷物に被った一定の損害について、旅行業約款特別補償規程により、死亡補償金として2,500万円、入院見舞金として入院日数により4万円~40万円、通院見舞金として通院日数により2万円~10万円、携行品にかかる損害補償金(15万円を限度)ただし、一個又は一対に於ける補償限度は10万円を支払います。ただし、日程表において、当社の手配による旅行サービスの提供が一切行われぬ旨が明示された日については、当該日にお客さまが被った損害について補償金が支払われない旨を明示した場所に限り、「当旅行参加中」とはいたしません。

■旅程保証

旅行日程に下記に掲げる変更が行われた場合は、旅行業約款(企画旅行契約の部)の規定によりその変更の内容に応じて旅行代金に下記に定める率を乗じた額の変更補償金を支払います。ただし、一旅行契約について支払われる変更補償金の額は、旅行代金の15%を限度とします。また、一旅行契約についての変更補償金の額が1,000円未満の場合は、変更補償金を支払いません。変更補償金の算定基礎となる旅行代金とは、表記の旅行代金に追加代金を加えた合計額です。

変更補償金の支払いが必要となる変更	1件あたりの率(%)	
	旅行開始前	旅行開始後
1 契約書面に記載した旅行開始日又は旅行終了日の変更	1.5	3.0
2 契約書面に記載した入場する観光地又は観光施設(レストランを含みます。)その他の旅行の目的の変更	1.0	2.0
3 契約書面に記載した運送機関の等級又は設備のより低い料金のものへの変更(変更後の等級及び設備の料金の合計額が契約書面に記載した等級及び設備のそれを下回った場合に限りです。)	1.0	2.0
4 契約書面に記載した運送機関の種類又は会社名の変更	1.0	2.0
5 契約書面に記載した本邦内での旅行開始地たる空港又は旅行終了地たる空港の異なる便への変更	1.0	2.0
6 契約書面に記載した本邦内と本邦外との間における直行便の乗継便又は経由便への変更	1.0	2.0
7 契約書面に記載した宿泊機関の種類又は名称の変更(当社が宿泊機関の等級を定める場合であって、変更後の宿泊機関の等級が契約書面に記載した宿泊機関の等級を上回った場合を除きます。)	1.0	2.0
8 契約書面に記載した宿泊機関の客室の種類、設備、景観その他の客室の条件の変更	1.0	2.0
9 前各号に掲げる変更のうち契約書面のツアー・タイトル中に記載があった事項の変更	2.5	5.0

■お客さまの責任

お客さまの故意又は過失により当社が損害を被ったときは、当該お客さまは損害を賠償しなければなりません。お客さまは、当社から提供される情報を活用し、契約書面に記載された旅行者の権利・義務その他企画旅行契約の内容について理解するように努めなければなりません。お客さまは、旅行開始後に、契約書面に記載された旅行サービスについて、記載内容と異なるものと認識したときは、旅行地において速やかに当社、当社の手配代行者又は旅行サービス提供者その他の旨を申し出なければなりません。

■お客さまの交替

お客さまは当社が承諾した場合、交替に要する実費（下記参照）および手数料として1万円をお支払いいただくことにより交替することができます。

- ① エコノミークラス利用の場合（上位クラスへ変更の場合も適用）また下記（ ）はこども。
- 北米（ハワイ含む）・中南米・ヨーロッパ（ロシア除く）・アフリカ・中東・・・17,500円(13,200円)
- アジア（韓国除く）・ロシア・ミクロネシア・オセアニア・南太平洋・中国・・・10,000円(7,500円)
- 韓国・・・6,000円(4,500円)
- ② ビジネスクラス・ファーストクラス利用の場合 全方面・・・1,000円（大人・こども共通）

*航空会社により上記金額と異なる場合がありますが、その場合は別途明記いたします。

■海外旅行保険について

病気、けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への賠償金請求や賠償金の回収が大変複雑なのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するお客さまご自身で十分な額の海外旅行保険に加入することを勧めます。海外旅行保険については係員にお問い合わせください。

■お買い物案内について

お客さまの便宜をはかるため、観光中・送迎中にお土産店にご案内することがあります。当社では、お土産の選定には、万全を期しておりますが、購入の際には、お客さまご自身の責任でご購入ください。当社では、商品の交換や返品等のお手伝いはいたしかねますのでトラブルが生じないよう商品の確認およびレシートのお受け取りなどを必ず行ってください。免税扱い戻しがある場合は、ご購入品を必ず手荷物としてお手元にご用意いただき、その手続きは、お土産店・空港において手続き方法を ご確認ください。お客さまご自身の責任で行ってください。ワシントン条約又は国内諸法により日本へ持ち込みが禁止されている品物がございましたので、ご購入には十分ご注意ください。

■事故等のお申出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに最終日程表でお知らせする連絡先にご通知ください。（もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。）

■個人情報の取扱いについて

イ、当社およびご旅行をお申込みいただいた受託旅行業者（以下「販売店」）は、旅行申込みの際にご提出いただいた個人情報について、お客さまとの連絡や運送、宿泊機関等の手配のために利用させていただきます。当社の旅行契約上の責任、事故時の費用等を担保する保険の手続き上必要な範囲内において当該機関等に提供いたします。

ロ、当社は当社が保有するお客さまの個人情報を商品開発や商品案内など販売促進活動、お客さまへのご連絡や対応のために、当社グループ企業および販売店と共同利用させていただきます。当社グループ企業および販売店が共同利用する個人情報は以下のとおりです。住所、氏名、電話番号、生年月日、性別、商品購入履歴、メールアドレス

ハ、上記のほか、当社の個人情報の取り扱いに関する方針については、当社の店頭またはホームページでご確認ください。

■募集型企画旅行契約約款について

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款(募集型企画旅行契約の部)によります。当社旅行業約款ご希望の方は、ご請求ください。当社ホームページ<http://www.kantoku.jp>からもご覧いただけます。当社はいかなる場合も旅行の再実施はいたしません。この書面は、旅行業法第12条の4による取付条件説明書面になります。また旅行契約が成立した場合は、旅行業法第12条の5により交付する契約書面の一部になります。

近畿日本ツーリスト株式会社御中 別紙パンフレットに記載の旅行条件に同意します。また旅行手配およびお客さまとの連絡等のために必要な範囲内での運送・宿泊機関、本ツアーで提携の団体・企業への個人情報の提供について同意の上、以下の旅行に申し込みます。
 ※この申込書は渡航書類を作成する基本データになります。もれなく正確に楷書でご記入ください。

お申込日： 月 日

中東・カザフスタンガスエネルギー事情調査団旅行申込書

5/19(金)申込締切

フリガナ	姓	名	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性	国籍		喫煙について	
氏名 (漢字)				<input type="checkbox"/> 日本国籍 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 喫煙 <input type="checkbox"/> 禁煙 <small>※ご希望に添えない場合がございます。</small>		
パスポート のローマ字	姓/Surname	名/Given Name		生年 月日	西暦 (<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成	年 月 日 年)	
フリガナ	〒 -						
ご自宅	TEL	-		FAX	-		
	会社名 (英文)			部課所名 (英文)			
勤務先	役職 (英文)			職 業	<input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 会社社長 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 団体職員 <input type="checkbox"/> 団体役員 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> その他()		
	フリガナ						
	所在地	〒 -					
	TEL	-		FAX	-		
	携帯電話	-		※視察先アポイントメント取得のため、会社名・役職等、必ず必要となりますので空欄のないよう、記載をお願い致します。			
	E-mail	@ パソコンからのメール受信可能なアドレス					
手続き ご担当者	お名前			部署・役職名			
	ご住所	〒 -		TEL	- -		
				FAX	- -		
弊社からの 日中のご連絡先	<input type="checkbox"/> ご本人 ⇒ <input type="checkbox"/> E-Mail <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> ご自宅 <input type="checkbox"/> 手続きご担当者 ⇒ <input type="checkbox"/> E-Mail @ <input type="checkbox"/> TEL						
書類送付先	<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> ご自宅 <input type="checkbox"/> 手続きご担当者						
ご請求書送付先	<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> ご自宅 <input type="checkbox"/> 手続きご担当者						
渡航中の国内連絡先 (ご家族に限ります)	氏名 (続柄:)★ご家族に限ります。			住所: TEL: - -			
【パスポート】 2018年1月16日以降も有効なIC旅券または機械読み取り式のパスポートをお持ちですか？							
<input type="checkbox"/> 持っている⇒ 有効期間満了日： 年 月 日 当参加申込書とあわせてパスポートコピーをお送りください。							
<input type="checkbox"/> 持っていない、または申請中⇒ 取得日： 月 日 受領次第、パスポートコピーをお送りください。							
国際線ビザクラス	<input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> 希望する(別料金) ⇒ 座席希望： <input type="checkbox"/> 通路側 <input type="checkbox"/> 窓側 <input type="checkbox"/> 希望なし <small>※別途ご希望に沿えない場合がございます。料金を算出しますのでお問合せください。</small>						
国内交通について	<input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> 希望する 最寄特急停車駅又は最寄空港()駅/空港 (※別途料金をご案内します)						
海外旅行保険	<input type="checkbox"/> 申込しない <input type="checkbox"/> 近畿日本ツーリストに申込みする ⇒ 後日パンフレットをお送りいたします。						

※別添 “パスポートコピー貼付用紙” にパスポートコピーを貼付しあわせて送付ください。

中東・カザフスタンガスエネルギー事情調査団

パスポートコピー貼付用紙

氏名

※申込書と2枚に分かれますので、お手数ですが再度お名前をフルネームでご記入ください。

今回のご旅行に際し、有効なパスポートの顔写真ページコピーを下記に貼付けてお送りください。

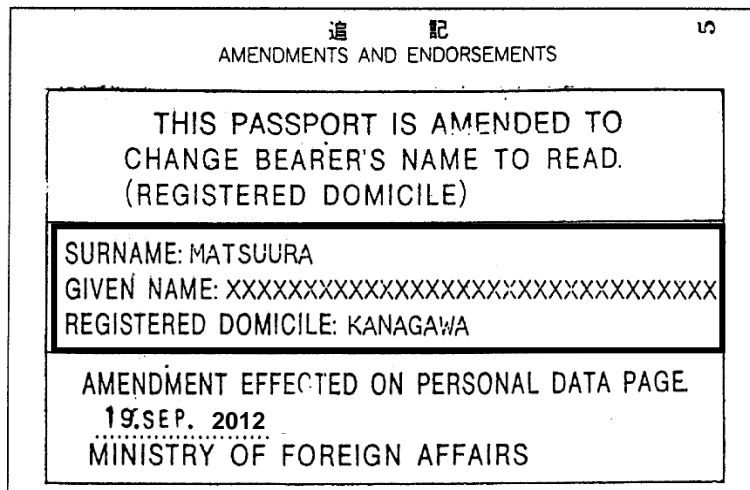
※パスポート申請/更新等の都合上返信期限以降となる場合、受領次第、速やかにご返信ください。



お名前の訂正をおこなった方は追記ページもあわせてお送りください。

※本年3月20日以降に変更手続きされた方には追記ページはありません。

(新しい旅券が発給されます)



【有効なパスポートをお持ちでない場合】先に本紙に英文名刺を貼付して参加申込書とあわせてご送信ください。パスポート受領後、パスポートコピーを別途ご送信くださいますようお願い申し上げます。